

● 東京六大学野球秋季リーグ戦日程

日曜&結果	プロ 休場	第1試合 開始時刻	第1試合	第2試合
1a	09/14 (土) 09/15 (日)	11:00	明大・東大 早大・法大	法大・早大 東大・明大
2a	09/21 (土) 09/22 (日)	* 10:30	東大・慶大 法大・立大	立大・法大 慶大・東大
3a	09/28 (土) 09/29 (日)	11:00	早大・明大 立大・慶大	慶大・立大 明大・早大
4a	10/05 (土) 10/06 (日)	11:00	法大・明大 早大・東大	東大・早大 明大・法大
5a	10/12 (土) 10/13 (日)	11:00	法大・慶大 東大・立大	立大・東大 慶大・法大
6a	10/19 (土) 10/20 (日)	11:00	慶大・明大 早大・立大	立大・早大 明大・慶大
7a	10/26 (土) 10/27 (日)	11:00	明大・立大 法大・東大	東大・法大 立大・明大
8a	11/02 (土) 11/03 (日)	13:00	慶大・早大 早大・慶大	

会場	開始時刻
明治神宮野球場	
開会式	9月14日(土) 10:15
第1試合開始時刻	
2試合日	11:00
2試合日(プロ休場)	10:30
1試合日	13:00
1試合日(プロ休場)	12:00
開門時刻	
9/14開幕日	9:00
以下は上記日以外	
2試合日	9:30
2試合日(プロ休場)	9:00
1試合日	11:30
1試合日(プロ休場)	10:30
注1) 第6週の早慶戦の開門時刻は上記と異なり、別途決定します。	

- 神宮観戦にあたりましてのお願い
 - ・OB・OGの方も有料(応援席券500円)です。
 - ・OB・OG席はリーダー台の前のブロックから“内野側”の一つずれたブロックとなります。
 - ・OB・OGの方がいらした際、現役部員が席までご案内することは行っておりません。
 - ・OB・OGの方の優先入場はありません。一般の方と同じ列からご入場ください。
 - ・エールは試合開始30分前になります。エール交換中は入場ができませんのでご了承下さい。

● 年次窓口会議開催のお知らせ

OB・OG 会費納入率を上げるためのご意見などをお伺いするための年次窓口会議を開催いたします。同年次の方の代理出席も可能ですので多くの世代の方にご参加いただきますようお願い申し上げます。

- 日時：令和元年 10月6日(日) 13時より
- 場所：第一食堂二階 藤棚

● OB・OG 現役懇親会のお知らせ

毎年恒例の OB・OG 現役懇親会を下記の通り開催いたします。

普段、接する機会の少ない現役部員との交流、OB・OG 同士の懇親の場として楽しい会にさせていただきます。皆様、お誘いあわせの上でのご来場を心よりお待ちしております。

- 日時：令和元年 10月6日(日) 開場 14時30分、開宴 15時
- 場所：立教大学池袋キャンパス内 第一食堂
- 会費：5000円

出欠のご連絡につきましては、以下までよろしくお願いいたします。

(幹事長 細川義洋 携帯：090 3455 8049 E-Mail：st.4416.hosokawa@gmail.com)

● 六旗会開催のご案内

東京六大学応援団 OBOG の集い「六旗会」を以下の日時・場所で開催することが決まりました。

今年の当番校は東京大学です。

皆様、お誘いあわせの上、是非、ご来場ください。

- 日時 11月10日(日) 16:00開場 16:30開演
- 場所 「学生会館」千代田区神田錦町3-28

TEL.03-3292-5936 (代表) ※地図をご参照ください。

澤栗稔(090-7147-8621)に10月末日までにご連絡お願い致します。(連盟先輩理事 澤栗稔)



【編集後記：芙蓉の高嶺】

普段、間近に現役諸君を見ていると、却って自分が随分と遠くに来てしまったことに気づかされる。もう戻ることのないこの厳しくも純粋で、同じ汗のにおいを仲間と共有できる場所。その貴重な場所が失われることのないように、皆の活動を少し遠くから見続けている。(編集責任者 細川義洋)



行け立教健児!!

発行事務局：〒171-0021 東京都豊島区西池袋3丁目 立教大学体育会応援団OB・OG会 編集：ニューズプランニング社 03-5565-4418

立教大学応援団OB・OG会公式HP：http://www.rikkyo-ouendan-obog.net/ E-mail: admin@rikkyo-ouendan-obog.net

● 令和初のOB・OG会 風間進 新会長へインタビュー!!

本年4月14日、昭和62年卒、風間進さんが立教大学応援団OB・OG会長に就任されました。就任直後から精力的に活動されている新会長に、今後のOB・OG会について、そして、現役の抱える課題・対策などについて伺いました。

ー 会長就任にあたっての思いからお聞かせください。

前会長(昭和54年卒小野藤太郎先輩)の急な退任を受け、かなりバタバタとした中、私のような若輩者が大役を受けることとなりました。正直、自分でも不安なところもありますが、周囲からの激励や叱咤もあり、肚を決めたというところです。

ー 会長として、どんなOB・OG会にしていきたいとお考えでしょうか?

やはり、より多くのOB・OGの方が現役のところに顔を出していただけるような、そんな環境や雰囲気を作っていきたいと思っています。もちろん、応援団の活動自体は、応援のあり方や練習法等、現役の責任で実施するもので、OB・OGの先輩方に直接ご指導を頂くような場面はありませんが、それでも神宮等の応援、定演、団祭に沢山顔を出していただくこと自体は現役の励みになりますし、OB・OG会の活性化にもつながります。皆さんが、OB・OGであることを気持ちよく感じ、様々な場面に気軽に来ていただける、そんなOB・OG会にしていきたいと思っています。

ー そういうOB・OG会にする為、どんなことが必要でしょうか?

色々あると思います。まさに、この会報の充実なども必要でしょう。また、現状の課題とも言えるのですが、OB・OG会の活動に参加していただける方々の年代に偏りがあることも事実です。例えば、役員年代を見ても、昭和六十年代、平成一桁の中盤、そして平成二十年代の中盤から後半が多く、他が手薄であったりします。全ての年代の方々が、様々な形で参加いただけるような体制も必要だと感じています。全ての代の方々の心を、よりOB・OG会に向けていただけるようにしたいと考えています。

ー その他に取り組んでいきたいことはありますか?

私には、責任を痛感していることがあります。

私はこれまで、前会長と共に現役応援団の収支改善に取り組んできました。学生達が応援団の活動に忙殺されず、プライベートや勉強にも勤しんでもらう為には、やはり渉外バイトを減らすことに腐心せざるを得ません。しかし、渉外を減らせば、当然、団の収入は減ってしまい活動に支障が出る。こうした状況を改善したいと考え、立教学院や大学等に対して援助の働きかけを行ってきました。

ー ここ数年は学院や大学から援助を頂いていましたね?

はい。以前は立教学院から支援金を、そして、ここ3年は大学から体育会奨励金を頂いていました。いずれも数百万円に上る額です。ところが、今年は、これまで頂いていた体育会奨励金を頂けないことが決まってしまうことになりました。これは大学の奨励金に対する方針が変わり、競技成績向上に寄与する支出であることを厳密に見るようになった為です。元から成績のない応援団は、申請しても狙上にも乗らないことになってしまったのです。こうしたことへの対処が足りなかった為、今年は大学から全くお金が貰えなくなってしまった。その責任は大きいと感じています。この穴埋めをなんとかしなければならぬ。これが会長として大きな課題であると思っています。

ー 非常に困難な課題ですね。どのような形で解決を目指すのでしょうか?

やはり、応援団の活動が体育会各部、ひいては学校全体に大きく貢献していることを、大学にもご理解いただき、なんらかの形で支援を頂くというのが、第一にやるべきことでしょう。体育会各部にもご理解をいただきながら、奨励金以外の形でも、なんとか大学からのご支援をいただきたい。

ー 応援団の活動というのは、そんなにお金を必要とするものなのでしょうか?

交通費だけでも年間三百五、六十万円かかっており、その他、応援器材の調達、楽器類の整備、チアのコスチューム等を考えると、春夏の合宿費を入れないでも、一千万円を超えるような額になってきます。これを部費と渉外バイトだけで支えることは不可能です。

ー そうなると大学から支援を貰えないと大変なことになりますね。

なので、春の会報にも同封した通り、指定寄付金もOB・OGの皆様をお願いをしておりますし、OB・OG会費の納入率が上がれば、そこから現役に支援できる額も増えます。このあたりを改善していくこともとても大切だと考えています。

(編集委員 元雄美由紀)

● 硬式野球部 藤野主将インタビュー

7月28日、秋季リーグ戦に向けて強化練習に忙しい硬式野球部、藤野主将を智徳寮に尋ね、お話を伺いました。秋季リーグ戦に向けての決意、そして応援団について、色々とお話を伺うことができました。

ー 藤野主将、本日はよろしくお願ひします。まず、これは応援団関係者が皆、知りたいことだと思うのですが、そもそもグラウンドにいて応援の音や声は聞こえるものですか？

はい。守備の時や塁上に出ているときに良く聞こえています。” あっ、チャンスパターンメドレーに変わったな “ とか、そんなことにも気づきますし、試合の状況にもよりますが、音にノッたり、リズムをとっていることもあります。

ー 好きな応援曲などはありますか？

好きなのは、やはり得点が入った後に流れる第一応援歌。五回のチア曲も好きです。(本当は見にいきたいのですが、) 試合中はそうもいかないの、せめて音だけでもと思って、耳を傾けています。

ー リーダー部が水を被っているのは知っていますか？

知っています。降矢副団長が同じゼミなのですが、あの後、学ランをどうやって洗濯するのだろうなんて思っています。

ー 逆に、他校の応援で印象に残るものはありますか？

明治大学がチャンスの時の応援曲。あれを聞くと、少し嫌な気分になると部員の間でも話しています。やはり応援は選手の方にもちゃんと届いているんですね。次にリーグ戦について伺いました。

ー 秋に向けての抱負をお聞かせください。

チームとしては、もちろん令和初の優勝です。メンバーの中でも優勝を知る人間は少なくなりました。ぜひ優勝の喜びや感覚を伝えていきたいですし、そうした中で自分達の野球をできるように頑張りたいです。

個人的には、昨年秋、この春と不甲斐ない状態が続いているので、秋は集大成として悔いの残らない結果を残したいです。自分が打つことももちろんですが、主将としてチームが充実してくれれば、満足して引退もできるかと思っています。

ー 立教とはどんな勝ち方をするチームなのでしょう？

打ちまくって相手を圧倒するようなチームではないと思っています。田中誠也という絶対的なエースもいる中、守りを中心に粘り強く、ハラハラするようなゲーム展開になれば自分達のペースだと思います。最後まで分からないなというような試合の中で勝つ。これが今年の立教だと思います。

ー 春の明治戦は、大接戦の中、もう一歩でした。

そうですね。あと少しというところでミスなく、堅実にやれることが、あした試合に勝てる要因だと思います。粘り強さとミスの少なさがカギということですね。接戦でハラハラするときでも、選手たちは、これが自分達のペースと思っているのかもしれない。

ー 最後に、応援団に向けて一言お願いします。

グラウンドの中で戦っているのは自分達、野球部ですが、暑い中頑張っている皆さんの声援も聞こえています。リーダー部、チアリーディング部、吹奏楽部、そして自分達がそろってこそその東京六大学野球だと思っています。今後とも応援をよろしくお願ひします。

ちょっとシャイな好青年と言った印象の藤野主将でしたが、やわらかい言葉の中に、秋に向けた強い決意を感じることができるインタビューでした。

(編集委員 西香織)



● 日永純治 (平成7年卒) 新副幹事長挨拶

平成六年度に副団長を務めていた日永 純治 (ひえい じゅんじ) です。現在、九州の宮崎市に住んでいますが、校友会の副会長をしておりますので大学に行く機会が結構、多いのです。

応援団のOBとして大学、学院との橋渡しをしていきたく存じますのでよろしくお願ひ致します。

また本年2月に東京都渋谷区の児童養護施設「若草寮」で元入所者に刺殺された施設長の大森信也君は私の同期であります。この度はOB・OGの方々より大森君のご遺族のためにお見舞金のご協力いただき、誠にありがとうございます。ご遺族に変わりまして、深く御礼申し上げます。



● OB・OG会費納入のお願い

当会ではOB・OG会費のご納入をお願いしております。会費は、このうち四千円を現役の支援費に、残りをOB・OG会の運営費と周年記念行事の積み立てに充てております。先輩方の会費がOB・OG会の運営及び現役学生への支援となっております。

■ 会 費

平成26年～30年ご卒業の方 5,000円 (OB・OG会運営費 1,000円、学生支援金 4,000円)
平成25年以前にご卒業の方 8,000円 (OB・OG会運営費 4,000円、学生支援金 4,000円)
同封の郵便振替用紙をご利用いただきますと手数料がOB・OG会負担となります。

尚、振替用紙の通信欄には運営費金額、学生支援金金額の他、寄付金記入欄も印字しています。寄付金をご納入頂ける方は、() 内に金額ご記入いただきますようお願い申し上げます。また銀行への振込をご希望の方は、以下の振込先までよろしくお願いいたします。

■ 銀行振込の場合の振込先

・三井住友銀行 池袋支店 普通 625914 立教大学応援団OB・OG会 会計委員 浅井雅 あさいただし
・三菱東京UFJ銀行 池袋支店 普通 361078 立教大学応援団OB・OG会 会計委員 浅井雅 (会計 浅井雅)

● 平成30年度立教大学応援団OB・OG総会のご報告

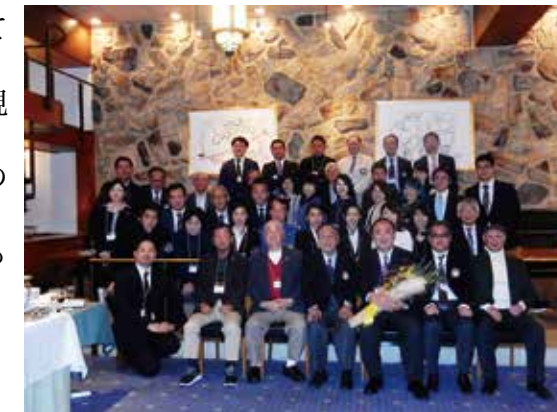
2019年4月14日(日)にコンフォート会議室において総会が開催されました。

総会では平成30年度の決算認定などの議案の承認と、現役の活動状況などの報告が行われました。

また同時に小野藤太郎先輩の会長退任と、風間進新会長の就任が承認されました。

総会終了後、懇親会が開催され、神宮応援終了後の学生も参加し、和やかな雰囲気の中、滞りなく行われました。

(幹事長 細川義洋)



懇親会の時の写真

● 創部90周年記念エンブレム販売のお知らせ

近づく応援団創部90周年を記念して、新しいエンブレムを作成いたします。今回は写真のように女性にも装着できるように2PinTypeも用意しました。鮮やかな金色を主体とし、質感もアップした Good デザインです。

ご注文はニュースプランニング社/中村まで (S57年卒)
090-1852-4940 or E-mail: telepica@me.com

■ 金 額 4,000円(税込)+送料1,000円(全国一律)
■ 発送時期 10月中、ニュースプランニング社より発送します。
(90周年実行委員長 風間進)

